

高度実践リハビリテーションコース開設記念講演会

日時:2025年3月15日(土) 13:00~15:30

会場:聖隷クリストファー大学 3号館6階およびオンライン(ZOOM)

高度実践リハビリテーションコースは、臨床実践や臨床技能向上をめざすコースです。臨床経験豊富な講師陣が、連携施設等で演習・実習・アクティブラーニングを通じて実践教育を行います。

▼申し込み



プログラム

1. 【特別講演】 リハビリテーション専門職に求められる臨床力とは

座長：柴本 勇 教授 (リハビリテーション科学研究科長)

講師：片桐伯真 先生 (聖隷三方原病院 副院長 リハビリテーション科部長
地域障がい者総合リハビリテーションセンター長)



日本リハビリテーション医学会認定臨床医／専門医／指導医、日本医師会認定産業医、障がい者スポーツ医、日本栄養治療学会認定医

急性期医療でのリハビリテーション、回復期や生活期でのリハビリテーション診療に従事され、様々な疾患にチームアプローチを主体とした臨床をされてきました。医療領域に加え、福祉領域、職業復帰、障がい者教育等、幅広く活躍されています。長年にわたって高次脳機能障害者支援に携わられ、地域支援システムの構築に向けた活動に尽力されています。近年では障がい者スポーツの普及・発展に寄与され、パラアスリートの発掘に力を注がれています。

2. 【各プログラム プレゼンテーション】

座長：俵 祐一 准教授 (高度実践リハビリテーションコースリーダー)

各プログラム責任者がそれぞれ紹介します。

① 大城昌平 教授・学長

〔新生児〕

NICU・GCU、フォローアップ外来及び継続的リハビリテーションにおける新生児及び乳幼児の発達支援とリハビリテーションの実施に必要な専門的かつ実践的な評価と治療・支援の理論と技能の取得をめざします。



② 俵 祐一 准教授

〔内部障害〕

呼吸器系や循環器系などの内部障害領域における、リハビリテーションの実施に必要な高度な専門的かつ実践的な理論(知識)と技能の取得をめざします。



③ 伊藤信寿 教授

〔発達障害〕

こども園や学校、福祉、家庭において生きづらさを感じている子どもたちや支援者等に対して、結果思考を重視した作業療法やコンサルテーションスキルの技能の獲得をめざします。



④ 柴本 勇 教授

〔嚥下障害〕

聖隷グループの講師陣とともに摂食嚥下障害者に対してあらゆる対応ができる高い実践力を持ち、必要な方々へトータルにサポートできる人材を育成します。



⑤ 金原一宏 教授

〔疼痛科学〕

高度な疼痛リハビリテーションを実践するため、様々な痛みを的確に評価し、適切な治療を実践できるレベルをめざします。疼痛患者とのコミュニケーションから、必要な高度な専門職者としての態度や専門的な理論(知識)と技能を習得します。



⑥ 根地嶋誠 教授

〔スポーツ〕

スポーツ外傷・障害の予防、急性期への対応、リハビリテーション、パフォーマンスの向上など、スポーツによって生じる傷害の発生からスポーツ復帰まで幅広く対応できるよう、実践的な理論と技能の修得をめざします。



▶ 高度実践リハビリテーションコース

3. 【入試説明】

リハビリテーション科学研究科 博士前期課程 一般選抜、社会人選抜 について

〔お問い合わせ先〕 聖隷クリストファー大学 キャリア支援センター

電話:053-436-7233 FAX:053-437-6782

E-mail:career@seirei.ac.jp ホームページ:http://www.seirei.ac.jp